

出来ること

を見つけてよう！

今
2019

ちよこつと未来
を見据えて

協働のまちづくり講座

- 1回目 9月 5日 (木)
- 2回目 9月19日 (木)
- 3回目 10月 3日 (木)
- 4回目 10月17日 (木)
- 5回目 10月31日 (木)

19時30分～21時30分
ゆめぷらっと小城1階研修室

5回目のみ2階市民活動センター

対象者 / 市内の市民活動団体に所属する人
これから市民活動を始めたい人

参加費 / 無料

定員 / 先着20人 (5回連続講座) ※事前申込制

★市民活動とは「よりよい社会を創る」「より暮らしやすいまちを創る」といった、社会や地域の課題解決に向け市民自らが進んで行く、営利を目的としない公益的な活動です。

5

つ

の

未

来

キ

ー

ワ

ー

9/5

1回目 高速道路を活かしたまちづくりへのチャレンジ

共創による地方創生

濱野 昌志氏 (NEXCO 西日本九州支社 地域連携担当部長)

『小城スマート IC』の建設・開通に携わる。開通後に小城市は、NEXCO 西日本九州支社、FDC (福岡地域戦略推進協議会) の3社間連携による「高速道路を活用した地方創生等のプロジェクト連携に関する協定」を締結している。九州大学地域政策デザイナー養成講座、九州ドローンコンソーシアム、イノベーションスタジオ福岡、リージョン佐賀など、社内に留まることなく仕事を私事(シゴト)に変換して楽しんでいる。

9/19

2回目 SDGs de 地方創生

ゲームを通じた地方創生

久保山 陸之氏 (一般社団法人ジモト LAB 常務理事)

金融機関に勤務しつつ、一般社団法人ジモト LAB を立ち上げる。地域活性化を主な事業としており、現在は CCO(Chief Customer Officer)として顧客理解に注力中。個人活動として、SDGs de 地方創生カードゲームのファシリテートやデザイン思考の研修を行っている。グローバル経営大学院の現役生。

10/3

3回目 風を切る人生を Bike is Life

自転車を通じた地方創生

山田 大五郎氏 (株式会社 Bike is Life 代表取締役)

17歳の時に自転車競技と出会い、21歳でフランスへ渡る。25歳でマウンテンバイクのプロとなり、29歳の時に目標であった世界挑戦をスタート、この年から3年連続でMTB クロスカントリーマラソンの日本代表となり、世界選手権に出場。32歳の時に引退。2018年4月に株式会社 Bike is Life を設立。自転車の製造販売、サイクルツーリズムのアドバイザー、サイクリング拠点の運営などを行いながら、自転車の魅力を国内外に発信している。

10/17

4回目 はじめよう、夫婦会議

世帯経営ノートを通じた地方創生

長廣 百合子氏・長廣 遥氏 (Logista 株式会社共同代表)

第一子誕生後「産後離婚の危機」に直面。仕事と家庭の両立や夫婦のパートナーシップに課題を抱える中、同様に葛藤する子育て期夫婦の力になりたいという思いから、夫婦で起業。「未来を担う子どもたちのために産後の危機を乗り越え、より良い家庭環境を創り出していく夫婦で溢れる社会の実現」を目指し、全国で「夫婦会議」を提案。夫婦会議ツール「世帯経営ノート」を開発。宮崎県日南市では母子手帳と一緒に配布されている。

10/31

5回目 世界の空を利用可能にする

ドローンを通じた地方創生

増本 衛氏 (株式会社トルビズオン CEO)

ドローン航行のための上空シェアリングサービス“sora:share(ソラシェア)”を立ち上げ、「世界中の空を利用可能にする」をミッションと定め、日本全国のみならず、世界を駆け巡る。九州ドローンコンソーシアム代表理事を務め、地域におけるドローン利活用を推進。小城市とは、株式会社トルビズオンの2社間連携による「ドローンを活用した実証実験等による地方創生連携協定」を締結している。

今

ここから

高速道路

SDGs

自転車

対話

ドローン

キ

ヤ

ッ

チ

す

る